

公益財団法人 日本文化藝術財団

日本文化藝術奨学金 出願用紙① 奨学金願書

年 月 日

フリガナ							本人写真 (4cm×3cm以上)	
氏名								
生年月日	(西暦)	年	月	日	(2020/6/1現在 満)	歳)		
性別	<input type="checkbox"/> 男	<input type="checkbox"/> 女	課程	<input type="checkbox"/> 修士	<input type="checkbox"/> 博士	修了予定年度		西暦
大学名					年次			
研究科 (研究院)			専攻 (部門)			研究室 (分野)		
本人 連絡先	現住所	〒						
	電話				携帯電話			
	E-mail							
その他 連絡先 (実家等)	〒							
	電話				FAX			
学歴 および 職歴	※入学、卒業、休学、転学、退学、予備校、自宅研修等を含んで記入のこと							
	年	月	高等学校卒業 / 大学入学資格検定合格					
	年	月						
	年	月						
	年	月						
	年	月						
	年	月						
	年	月						
WEBサイト SNS								
活動実績 ※作品発表 や受賞等	※年月を記入したうえで、活動内容を明記 (例)〇〇年〇月 個展「XXXXXX」(△△ギャラリー)							

公益財団法人 日本文化藝術財団

日本文化藝術奨学金 出願用紙② 出願理由・計画書

フリガナ	
氏名	

●制作、研究のテーマ

●出願理由および今後の活動計画

公益財団法人 日本文化藝術財団

日本文化藝術奨学金 出願用紙③ 制作・研究資料

フリガナ	
氏名	

● 作品または論文の要約

作品(1~2点)の写真および詳細(サイズ、素材、制作年月、コンセプト)、または論文の要約(800字程度)等、研究・制作活動のわかる資料を枠内に貼り付けてください。複数枚を重ねて貼付、枠外にはみ出して貼付られている場合は無効となりますのでご注意ください。

公益財団法人 日本文化藝術財団

日本文化藝術奨学金 出願用紙④ 推薦書

●奨学金申請者

フリガナ	
氏名	

●推薦者

フリガナ		所属大学名称	
氏名		役職名	
		申請者との関係	
所属大学 連絡先	〒		
	電話		FAX

公益財団法人 日本文化藝術財団

理事長 徳山 豊 殿

_____ 年 月 日

私は上記の学生が貴財団の奨学生として相応しいものとして推薦いたします。

●推薦事由

応募者の才能・可能性についての具体的な評価をご記入ください。(別紙貼付可)

公益財団法人 日本文化藝術財団

日本文化藝術奨学金 出願用紙⑤ 活動資料指定表紙

フリガナ	
氏名	

提出資料総数	
--------	--

活動資料は全部で3点まで提出できます。下記要領にしたがい、1資料につき1枚、この指定表紙をつけて作成してください。用紙が足りない場合はコピーして使用してください。

活動資料作成要領

※本紙を表紙とする資料にチェックをいれてください。本用紙右上の「提出資料総数」欄には資料の総数のみご記入ください。

<input type="checkbox"/> チェック	<p>【ポートフォリオ】 画像資料・誌紙掲載評論等</p> <p>作品ではない書籍（掲載誌）・パンフレット等の提出は認めません。</p> <p>資料として提出する場合は、内容、発行年、部数等の詳細情報をポートフォリオにまとめてください</p> <p>◆作品をA4サイズのポケット式ファイル1冊にまとめる</p> <ul style="list-style-type: none"> 各作品には作品タイトル、サイズ、素材、制作年月を明記する 作品コンセプトや解説の記入は任意とする <p>※1冊20ページ程度を目途に作成してください</p> <p>◆作成したファイルの表紙に本用紙を貼付（テープ等ではがれないよう固定）</p>
----------------------------------	---

<input type="checkbox"/> チェック	<p>【長文資料】 論文等</p> <p>◆任意のA4サイズの内紙10枚以内に印刷</p> <ul style="list-style-type: none"> 文字数、用紙方向、書字方向は自由 10枚を超える場合は要約 特に注目すべき箇所がある場合は、下線（赤）または附箋で示すこと <p>◆本用紙を表紙にし、左上1か所をホチキスでとめる</p>
----------------------------------	--

<input type="checkbox"/> チェック	<p>【書籍状の作品】 絵本・小説・マンガ等の作品現物</p> <p>ストーリー、頁構成を評価の対象に含み、抜粋・要約では判断のつかない作品に限ります</p> <p>ただし、可能な場合は任意のA4用紙にプリントアウトしたもので提出してください</p> <p>◆作品表紙に本用紙を貼付（ホチキスまたはテープ等ではがれないよう固定）</p> <ul style="list-style-type: none"> 特に注目すべき箇所がある場合は、下線（赤）または附箋で示すこと <p>※作品価値を損なう等、本用紙を作品表紙に固定できない場合は、以下記載のうえ別途添付してください</p> <p>タイトル： _____ 作品サイズ： _____</p>
----------------------------------	---

<input type="checkbox"/> チェック	<p>【DVD】 映像資料</p> <p>DVD以外のメディアでの提出は資料として認めません</p> <p>DVDでの提出は映像作品・パフォーミングアーツ等、ポートフォリオで判断できない分野に限ります</p> <p>◆DVD1枚につき2作品まで（DVDに作品タイトルと氏名を記載）</p> <ul style="list-style-type: none"> 1作品5分以内に編集、または注目すべきCHAPTER、タイム（00:00～00:00）を以下記入欄に明記 <p>※注目すべき箇所が下欄に収まらない場合は、本用紙裏面にタイムとコメントを記載してください</p> <p>◆市販のDVD用不織布ケースに収納し、本用紙裏側に貼付</p> <ul style="list-style-type: none"> 本用紙1枚につき、DVD1枚とする <p>◆本用紙1枚ごとにA4サイズのクリアフォルダーに入れる</p> <p>作品タイトル： _____ CHAPTER・タイム： _____</p>
----------------------------------	---